

遺品整理で愛用品が再び生きる

海外孤児たちが働きくりサイクル店支援

大阪府大阪市を拠点に活動する遺品整理や不用品整理のG&T。世の中に買い取りや処分を請け負う企業は数多くあれど、同社は少し変わった取り組みで注目されている。遺品の多くはカンボジアで孤児たちが働きくりサイクルショップへ卸され、また新たな国で笑顔の循環が生まれる。G&Tの由来はgive-and-take。いわゆる三方良しだ。



代表取締役
木下 賢治



遺品整理作業風景



不用品引取作業風景

整理に困った時の エコアクティ

藤波 設立の経緯を教えてください。

木下 当社はもともと廃棄物のコンサルティング会社として、平成26年に私が事業を譲り受け、その後中古品を海外に送る事業に転換しました。それに伴い、社名を変更しました。現在では中古品を含めた輸出を中心に業務を拡大しています。

藤波 では、遺品整理業務は御社の事業のひとつですか。

木下 はい。遺品整理は「エコアクティ」という屋号で行っております。これまで法人様に向けて展開してきましたが、令和元年11月から一般ユーザー様にサービスを始めることになりました。

藤波 遺品整理は、突然身近に直面してしまう問題ですか。

木下 そうですね。当然ながら、ほとんどの方は遺品整理を経験したことがありません。価格を提示されても根拠が分からず、ご不安になる方が非常に多くいらっしゃいます。不動産処分も伴うと、さらに複雑になりますよね。当社は丁寧な説明と徹底フォローで困りごとをサポートします。

カンボジアの孤児が 働きくりサイクル店へ

藤波 遺品は処分されるのですか。

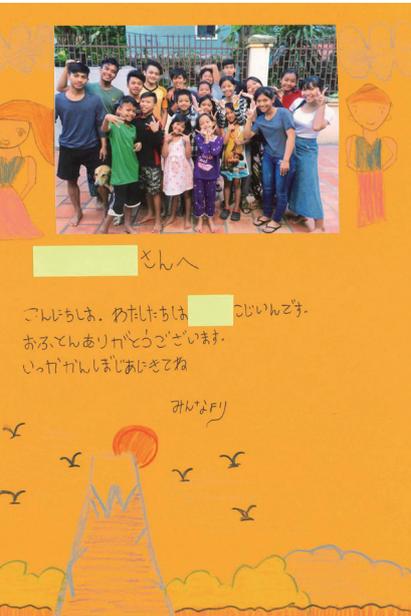
木下 いいえ。当社の最大の特徴は、リユースを前提とした買い取りを行っていること



生前整理・遺品整理などお気軽にご相談ください。



大きな家具から小物までご家庭にある日用品（家電除く）を取り扱います。



カンボジアの孤児院から
寄付をいただいたお客様に届いた手紙。



お客様に重要なお品物を引き取っていただいた後に、作業に入ります。



リユースすることで、ゴミや環境問題にも貢献している。



ご自身で供養できない時は弊社が代わりに対応します。



最大の特徴は、リユースを前提としているところ。
荷物は一旦倉庫へと集められる。

◆◆◆ Column ◆◆◆

エコアクティは、なるべく費用と時間負担の少ないスピード感のある作業を心掛けている。時には大切なものを見逃してしまうのではないかと、という心配の声もあるが、実はリユースを前提に考えているため、お品物は一旦倉庫に集められた後に再び確認作業がなされている。明るい倉庫で再チェックをかけるため、発見しやすく手元に戻りやすい。「倉庫で行う二度目のチェックは、お客様がご覧になれません。だからこそ信頼関係を築くように心がけています」と木下さん。利益だけではなく、笑顔が循環する仕組みが、エコアクティの看板だ。

取材：藤波 展剛

Dragon Point

お品物に再びストーリーが生まれる！私も身近な人の遺品を整理しなくてはならなくなった時、再び使ってくれる人に差し上げるような、愛用品の生かし方をしたいと思いました。カンボジアの様々な人々の笑顔が見えるようです。



大阪府大阪市此花区常吉2-5-51
TEL.06-6147-2666
http://gat2017.co.jp

です。今、特に注力しているのはカンボジアのリサイクルショップへの輸出です。
藤波 なぜ、カンボジアなのですか。
木下 カンボジアには孤児院の支援スタッフが行った後、接客から配送までのすべてを任され仕事の基本を学ぶ環境が整っています。お店の経営者は売り上げの一部を孤児院に寄付し給料も支払います。またスタッフは自身の子供たちを養うことができない親御さんを優先的に雇用しており、我々はその理念に共感しています。
藤波 しかし、海外に送るとなると買取費用が安くなるのでは。
木下 当然、価値のあるものは国内業者に持ち込んだり、ご紹介も行います。正直、当社の買取費用は他社に比べ安いです。時には、処分費の方が安くなることも想定されます。ただ、思い入れのあるお品物を廃棄できず、また誰かに愛用してもらいたいと思う方もいらつしやいますよね。モノや思いを大切にしたい、そんなお声に答えています。

**個々の事情にあわせ
お客様の『満足』を目標に**
藤波 業者によって、やり方が違うのですね。
木下 例えば、お品物を丁寧に何日もかけて確認するような業者もあれば、確認抜きですばやく片づけたり、一律処分する業者もあります。私たちは、お客様の時間と費用両方に配慮し、あらかじめ大切なものを確認していただき迅速に対応します。
藤波 家の処分などはどうすれば。
木下 私は宅地建物取引士の資格を持っており、不動産売買には多少詳しいので、お客様のご事情にあわせて協力会社をご紹介します。
藤波 皆さんそれぞれの問題がありますね。
木下 当社の姿勢はgive-and-takeです。お客様に満足していただくことが一番。それぞれのお困りごとを最後まで責任をもって引き受けます。ご満足いただける仕事をしていくことが目標です。
藤波 頼もしいですね。